

## ハーセプチン 3週 1回+ドセタキセル療法

患者番号： \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_ 性別： \_\_\_\_\_  
生年月日： \_\_\_\_\_ 年齢： \_\_\_\_\_  
部位； ( 乳腺 )  
薬液注入ルート； ( 末梢点滴静注 CVライン ポート )  
開始年月日； \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
投与間隔； 1週投与 2週休薬 21日間で1サイクル  
体格； 身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
使用薬剤；

- ① ドセタキセル \_\_\_\_\_ mg ( 60 mg/m<sup>2</sup> ) 3週毎  
② ハーセプチン \_\_\_\_\_ mg (初回)  
\_\_\_\_\_ mg (2回目以降)  
(初回のみ 8mg/kg 以後 6mg/kg) 3週毎

制吐薬 グラニセトロン注 3mg+デキサート注 6.6mg

【処方が必要な内服薬】

※初回のみ ボルタレン坐薬 25mg ハーセプチン開始 30分前

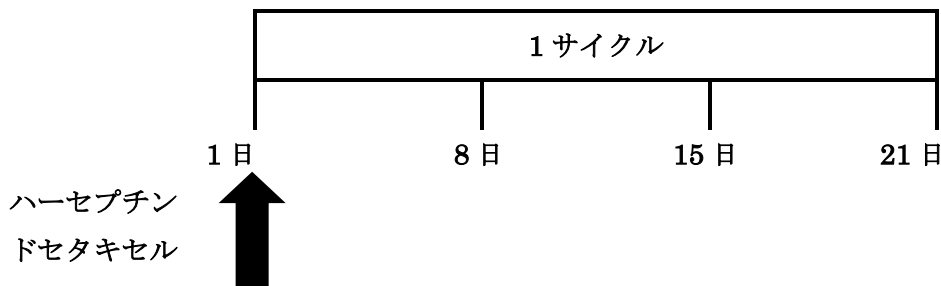
※2回目以降必要時 カロナール (200) 2錠 発熱時

骨髄抑制、アレルギー、心不全、間質性肺炎 **infusion reaction** に注意

38℃以上の発熱時には投与を延期したほうがよい

E F 値 (心エコーを施行する) 50%以上が望ましい

心疾患有り (6~8週毎) 心疾患無し (12週毎)



HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

HBs 抗原(-) →  HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-)

HBs 抗体(+) and/or HBc 抗体(+)

HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン \_\_\_\_\_